

研究対象の皆様

研究課題「維持血液透析患者の旅行支援に関する医療従事者の視点：質的インタビュー調査」へのご参加のお願い

1. この研究の概要

【研究課題】

維持血液透析患者の旅行支援に関する医療従事者の視点：質的インタビュー調査（審査番号 2026306NI）

【研究機関名及び本学の研究責任（代表）者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科 医療コミュニケーション学分野、東京大学医学部附属病院 UMIN センター

研究責任者 奥原 剛（准教授）

担当業務 研究計画立案・データ取得・データ解析

【研究目的・意義】

本研究は、維持血液透析患者の旅行に関して、医療従事者がどのような支援経験を有し、どのような価値観、判断、課題認識をもっているかを明らかにすることを目的としています。

具体的には、以下のような内容を検討しています。

- 維持血液透析患者の旅行支援を実際に経験した場面
- 患者を旅行へ送り出す際、あるいは旅行先で受け入れる際に重視したこと
- 支援を難しくする要因、支援を促進する要因
- 透析患者の旅行支援において、医療者として何を重要なアウトカムと考えるか

本研究の成果は、透析患者支援の改善、多職種連携のあり方の検討、患者の希望と安全性の両立をめざすより良い透析医療の実現に役立つことが期待されます。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日

【対象となる方】

本研究の対象者は、日本国内の透析施設に勤務した経験のある医療従事者（医師・看護師・臨床工学技士のいずれか）で、過去 5 年以内に透析医療に従事されていたことがある方です。対象者の条件を満たす方に、本研究のご案内を差し上げております。

【研究方法】

本研究は、半構造化インタビューにより実施します。

インタビューは、オンライン会議システムもしくは対面のいずれか可能な方法で実施し、所要時間は 30～60 分程度を予定しています。

インタビューでは、研究担当者があらかじめ用意した質問項目をもとにお話をうかがいますが、回答の内容や順序は一律に固定されるものではなく、参加者のご経験やお考えに応じて柔軟に進めます。分析にあたっては、個々の研究対象者の回答結果は、個人情報と紐づけない形で解析するものとします。

正確な記録のために、インタビュー内容を録音させていただきます。その場合は、録音の可否に

について改めて確認します。個人情報については 3. に記載の通り細心の注意を払いますが、インタビューにあたっては、患者氏名や住所など、患者を特定し得る情報を発言しないようご注意ください。ただし、もし偶発的にインタビューに含まれてしまった場合は、当方で逐語録を作成する際に削除・変換いたします。録音されたデータは外部 AI サービスを利用して文字起こしを行い、逐語録完成後はただちに削除します。逐語録の文字情報については、分析後は適切に管理します。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

2. 研究参加の任意性と撤回の自由

この研究にご参加いただくかどうかは、あなたの自由意思に委ねられています。

研究の内容について理解いただき、研究にご参加いただける場合は、インターネット等の同意欄にチェックをすることにより同意取得を行います。

またいつでも東京大学大学院医学系研究科 医療コミュニケーション学分野

(URL:<https://www.umin.ac.jp/hc/index.html>)において同意事項を閲覧できます。

研究の内容について理解いただき、研究にご参加いただける場合は、説明画面の同意欄にチェックをしてください。

もし同意を撤回される場合は、電話・メールなどで連絡の上、後日お送りする同意撤回書をご提出ください。

なお、研究にご参加いただけない場合でも、将来にわたり業務上、あなたの不利益につながることはありません。

ご本人からの申し出があれば、可能な限り収集した情報を廃棄します。ただし、インタビュー終了後、録音データや逐語録の作成、匿名化、分析が進んだ後は、どの発言がどなたのものを特定して撤回の内容に従った措置を講ずることが困難となる場合があります。このため、インタビュー実施後およそ 1 週間が過ぎると、個別の情報を廃棄することができませんのでご了承ください。

3. 個人情報の保護

この研究に関わって取得される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

取得した情報は、氏名・所属・メールアドレスといった特定の個人を識別可能な情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。もし万が一、患者氏名や住所など、患者を特定し得る情報が録音されていた場合は、逐語録を作成する際に目視で、削除いたします。

どなたのものか分からないように加工した上で、研究者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカー等で厳重に保管します。ただし、同意を撤回された場合には、当研究室において研究用の符号を元の氏名等に戻す操作を行い、あなたの試料や情報を廃棄することができます。

4. 研究に関する情報の公開及び研究により得られた結果等の取扱い

研究の成果は、あなたの氏名等の特定の個人を識別できる情報を削除した上で、学会発表や学術誌等で公表します。

国内外の学術雑誌での公開にあたっては、研究成果の第三者による検証や複数の研究の結果を統合して統計的に検討する際の実資料となることもあるために、解析・論文作成に用いたデータを学術雑誌社・学会（誌）へ提供・公開すること、また保管されることがあります。

個人的なお問い合わせをいただいた場合は、あなた自身のインタビュー内容（逐語録）についてのみお伝えいたします。下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

5. 研究対象者にもたらされる利益及び不利益

利益：この研究が、あなたに直ちに有益な情報をもたらす可能性は高いとはいえません。しかし、本研究の成果がより良い透析医療に反映されることが期待されます。

不利益：本インタビューへの回答に、おおよそ 30～60 分程度お時間がかかります。業務経験や支援に関するご自身の考えを振り返ることにより、わずかに心理的負担を感じる可能性があります。その場合は、無理に回答を続ける必要はなく、いつでも回答を中止することができます。

6. 研究終了後の情報の取扱い方針

取得した情報は、研究のためにのみ使用します。

取得した情報は、本研究終了について報告された日から 5 年を経過した日又は研究結果について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間経過後に、紙で保存されている場合はシュレッダー処理、電子データで保存されている場合はデータ削除等により廃棄します。

これらの情報は保管期間中に、この研究以外の研究に使用される可能性もあります。その場合には改めて倫理委員会の承認を受け、あなたの同意を得るか、または情報公開により研究対象者となることを拒否する機会を設けます。

7. あなたの費用負担

今回の研究に必要な費用について、オンラインでインタビューを実施する場合は、インターネットへの接続費用をご負担いただく可能性があります。対面でインタビューを実施する場合は、自宅や職場付近で調整いたしますが、交通費をご負担いただく可能性があります。

インタビューにお答えいただいた場合は、後日、謝礼として、5,000 円相当のデジタルギフトをお送りいたします。

8. 研究から生じる知的財産権の帰属

本研究の結果として知的財産権等が発生する可能性はなく、研究によって得られる経済的利益はないものと考えられます。

9. その他

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学病院長の許可を受けて実施するものです。

なお、この研究に関する費用は、科研費若手研究 「慢性腎臓病患者の健康行動を支援する医療情報生成のための AI プロンプト構築」（課題番号 25K20501、代表者名：古川恵美）から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

※この研究説明書は研究期間中いつでも閲覧することができます。

2026 年 10 月 1 日

【連絡・お問合せ先】

研究責任者：奥原 剛

連絡担当者：古川 恵美

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科・医学部 医療コミュニケーション学分野

東京大学病院 大学病院医療情報ネットワークセンター

Tel: 03-5800-9841 (内線 35284) Fax: 03-5689-0726

e-mail: efurukawa-tho@umin.ac.jp

URL: <https://www.umin.ac.jp/hc/index.html>